

世界遺産登録 5 周年記念行事について

1. 基本コンセプト

- ① 村民のための遺産 5 周年（村民が主役）
- ② 小笠原の価値（魅力）の再確認と発信（新たな交流）
- ③ 未来に向けた検証と提案（科学の力の活用）

2. イベント開催案

イベント	時期	開催地	実施内容	実施体制
記念シンポジウム	6～7月	内地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対外的に現地の情報を伝えるシンポジウム ・ 研究発表、講演、パネルディスカッションを通じた遺産管理の重要性を発信 	遺産地域管理機関
記念フォーラム	10～11月	現地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界遺産の価値を再発見するための啓発型ディスカッション ・ 資源の保全や活用を考えるワークショップ 	遺産地域管理機関 地域連絡会議
各種イベントとの連携	4～12月	内地 現地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種観光イベント等との連携（新船就航関連、既存イベント） 	

3. 今後の進め方

- 1～3月 企画、実施体制の検討
4月～ 広報開始、開催準備

(参考)

白神 (平成 5 年登録)	平成 25 年 20 周年イベント <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を通して 100 程度のイベント開催・連携 ・ 記念フォーラム（東京・7月） ・ 記念シンポジウム（現地・10月） 	
屋久島 (平成 5 年登録)	平成 25 年 20 周年イベント <ul style="list-style-type: none"> ・ 記念式典、シンポジウム（現地） ・ 記念シンポジウム（東京） 	
知床 (平成 17 年登録)	平成 22 年 5 周年イベント <ul style="list-style-type: none"> ・ 記念シンポジウム（横浜） ・ 記念式典、セミナー等（現地） ・ 各種イベント等との連携 	平成 27 年 10 周年イベント <ul style="list-style-type: none"> ・ 記念式典、講演会（現地） ・ 各種イベント等との連携